



わた なべ てる かず
渡 辺 晃 一

む かい は
無 会 派

県道一志美杉線の早期着工を

問 「矢頭トンネル」を含む県道一志美杉線は、地元住民にとっても早急な整備が待ち望まれている。難航していた室ノロバイパスも県から新ルートの提案がなされたと聞く。

当路線は、一志及び美杉地域の生活・産業・観光面で非常に重要な道路であるため、室ノロバイパスから矢頭トンネル間の早期着手に向けた今後の展開について状況を聞きたい。

答 室ノロバイパスについては、平成25年度から井ノ倉橋の工事を室ノロ地区側の橋台から施工しており、今年度は井ノロ地区側の橋台に着手し、平成27年度中の供用開始と聞いている。ルートについても地元の了解が得られたことから、今年度に測量設計等に着手される予定である。

また、室ノロバイパスから矢頭トンネルの間については、全線2車線での道路改良が予定されているが、矢頭トンネルが完成すると交通量が増えると予測されるため、まずは暫定的に待避所を16箇所設置すると聞いており、今年度は緊急性の高い2箇所が施工される予定である。

今後も、井ノ倉橋の早期完成とバイパス箇所の測量設計を進めることについて、引き続き三重県への働きかけを強めていく。

●その他の質疑・質問●

- 地域福祉政策について
 - ・津市が目指す地域福祉の姿は
- 小学校統廃合後の利活用について（貸付ルールやしきみ）
- 青少年等のためのスポーツ振興について（吉田沙保里杯）
- 農作物を荒らす鳥獣害対策について（既存焼却施設の利用）
- 下之川、波瀬地内バイパス整備について（セブンスリーゴルフ場付近の狭隘箇所拡幅）など



▲現在工事中の井ノ倉橋（室ノロ側）下部工事



ふじ もと とも こ
藤 本 智 子

にほんきょうさんどうつしぎだん
日本共産党津市議団

学力テスト偏重ではなく、真の学力向上を

問 全国学力テストの学校別公表はやめるべきだ。学校長の判断にゆだねるという考え方は、なし崩しになるのではないか。

また、今年度からスタートさせた小中一貫教育でも、全国学力テストの点数で全国平均を上回ることを数値目標として掲げている。平均点では学力ははかれない。点数で子どもたちや教員を追い立てるやり方は、改めるべきではないか。

答 教育委員会として各学校に平均正答率の公表を求めることはないが、今年度から各学校の判断で公表する際は、児童生徒の個人情報の保護など必要な配慮をすることとした。学校長が自校の学力をどのように伸ばしていくかという課題に対する手段の一つとして、公表することを選んだ場合は、その意思を尊重したいと考えている。

また、今年度からは、津市全体の平均正答率を全国平均よりも高いとか低いとかいう曖昧な表現ではなく数値で公表する。学力に対する客観的な評価が求められる傾向がある中で、津市が施策として取り組む小中一貫教育の目標の一つとして全国平均という指標を取り上げたものである。

●その他の質疑・質問●

- 子ども・子育て支援新制度について
 - ・公立幼稚園の位置づけ、保育料負担を増やすな
 - ・地域型保育については、有資格者の条件付けを
- アルコール被害低減への取り組み強化を
- 獣害対策、防護柵の補助要件見直しと保護区見直しを
- 消防団員の処遇改善を など



▲新制度のもと充実・発展が求められる公立幼稚園